

10 / 5 (木) の発表

報道発表資料の配付日時 10月5日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報の発令について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道江差保健所管内において、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報を発令しましたので、お知らせします。 資料については、別添のとおりです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の感染予防></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い・うがい・咳エチケット・マスクの着用 ・タオル等の共用を避ける <p>(※ 咳エチケット: くしゃみをするときは、人から顔をそらして離れ、口と鼻を覆う。ティッシュなどはゴミ箱に捨てる。)</p> <p>咳やくしゃみがあるときは、必ずマスクを着用しましょう。</p> </div>		
参考	※一定点医療機関当たり4人を下回った場合、警報は自動的に解除されます。その際の解除の発表は行いません。		

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	保健環境部保健行政室健康推進課長 松岡 TEL 0139-52-1053
-------------	---

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報の発令について

令和5年10月5日（木）15時00分

北海道檜山振興局保健環境部保健行政室
（北海道江差保健所）
電話 0139-52-1053 FAX 0139-52-1074

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和5年第39週（令和5年9月25日～令和5年10月1日）において、江差保健所管内の定点あたりのA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者報告数が、警報基準である8人以上となりましたので、まん延を防止するため警報を発令します。

今後、江差保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いいたします。

記

1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の感染予防

患者との濃厚接触を避けることが最も重要とされていますが、実際には困難な場合が多いと思われます。

保育施設など集団生活の場では、熱やのどの痛みがある児との接触を避ける、そのような症状があれば可能な限り休ませるなどの対策が必要です。手洗いやうがいの徹底も重要です。おもちゃなどの口に入る器具や食器にも注意が必要です。

なお、健康保菌者からの感染はまれとされています。

2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは

細菌の一種であるA群溶血性レンサ球菌がのどに感染しておこる感染症で、接触感染や飛沫感染を起こします。のどの腫れ、痛み、発熱、首のリンパ節の腫れなどの症状のほか、発疹を伴う「猩紅熱」を引き起こしたり、数週間後になって心臓弁膜症の原因となる「リウマチ熱」や腎臓をおかす「溶連菌感染後急性糸球体腎炎」などを引き起こすことがあります。

適切な抗菌薬を一定期間使用することは、特にリウマチ熱の予防に有効であるとされています。

年齢別にみると、5歳～15歳が最も多く、幼稚園や保育所、学校などの集団生活の場での感染が多くみられます。

春～夏にかけての感染もみられますが、流行のピークは冬です。

3 その他

(1) 最近の5週における定点あたり報告数（速報値）（表示は、「患者/定点」単位：人）

	第35週 (8/28～9/3)	第36週 (9/4～9/10)	第37週 (9/11～9/17)	第38週 (9/18～9/24)	第39週速報値 (9/25～10/1)
江 差	8 (4.00)	3 (1.50)	4 (2.00)	1 (0.50)	16 (8.00)
全 道	268 (1.94)	198 (1.41)	297 (2.12)	195 (1.40)	集計中
全 国	4239 (1.35)	4857 (1.54)	5596 (1.78)	4265 (1.36)	集計中

※第39週の患者報告数は速報値。

全道のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。（URL：<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）

(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査により把握した、全道の定点医療機関を受診したA群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者数が、国立感染症研究所において設定した警報レベルの基準値に達したときに発令し、大きな流行の発生や継続が疑われることを指します。

< A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の警報レベル >

	開始基準値	終息基準値
定点あたり患者数（人）	8	4